

第142期中間報告書

(平成19年 3 月 1 日から平成19年 8 月31日まで)



松 竹 株 式 会 社



Dr. Toshihiro Kato is a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a dark suit, white shirt, and a patterned tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

代表取締役社長 迫 本 淳 一

当中間期の概況（連結）

興行は、「パイレーツ・オブ・カリビアン／ワールド・エンド」「ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団」等期待以上の成績をあげた作品もありましたが、ヒットに至らない作品も多く、全体として前中間期を下回る結果となりました。興行網に関しては、当社直営映画館「角座1・2」を閉館する一方で、共同運営の「なんばパークスシネマ」等をオープンしました。また連結子会社である㈱松竹マルチプレックスシアターズにおいては、前記作品の他に「アンフェア the movie」「ドラえもん のび太の新魔界大冒険〜7人の魔法使い〜」「スパイダーマン3」がヒットしましたが、洋画・邦画とも大作以外は客足が伸び悩みました。

映像ソフトは、「武士の一分」がセル・レンタルともに好調な販売で大きく貢献し、「天使の卵」「あなたになら言える秘密のこと」等配給作品のDVD販売でも期待通りの成果をあげることで、韓国テレビドラマシリーズ「ホジュン〜宮廷医官への道〜」やサスペンス・ホラー「アダム ー神の使い 悪魔の子ー」等映画館で公開されない作品でも好成績を収めました。

海外向け作品販売は、3Dアニメ「ベクシル 2007 日本鎖国」を海外127カ国に販売しました。

☐演劇事業●●●●●●●●●●

— 2 —

海外公演では、市川團十郎を中心とした「パリ・オペラ座松竹大歌舞伎」、中村勘三郎を中心とした「平成中村座ニューヨーク公演」が高い評価を得て国際文化交流に貢献しました。

☐不動産事業 ●●●●●●●●●●

☐その他の事業 ●●●●●●●●●●●●

また、連結子会社である松竹衣裳(株)は、演劇・舞踊・映画・テレビ業界の貸衣裳を中心として、堅調な成績を収めました。

事業別	中間期売上高（前年同期比 %）
映像関連事業	27,265百万円（108.3%）
演劇事業	11,813百万円（99.3%）
不動産事業	3,016百万円（97.8%）
その他の事業	5,705百万円（103.0%）

□今後の見通し

当社グループは、魅力あふれるコンテンツを創造し、総合的に活用できる企業を目指し、ライセンスビジネスの積極的展開や、グローバルビジネスの実現、既存事業の強化

およびそれらの基盤になる人材育成の促進をいたします。また、日本版SOX法に対応するため、今秋内部統制プロジェクトチームを発足し、更なるコンプライアンスの遵守とリスクマネジメントの強化を推しすすめてまいります。

映像関連事業は、シリーズ20作目となる「釣りバカ日誌18 ハマちゃんスーさん瀬戸の約束」「未来予想図～ア・イ・シ・テ・ルのサイン～」 「象の背中」第20回東京国際映画祭のオープニング作品「ミッドナイト イーグル」、山田洋次監督次回作「母べえ」等邦画9本、アニメ3本、洋画1本を配給します。興行は、「ヘアスプレー」「ベオウルフ（原題）」「ルイスと未来泥棒」「スウィーニー・トッド（原題）」等バラエティーに富んだ洋画作品の他、松竹配給作品を配し、強力なライン・アップを編成します。また、共同運営による「なんばパークスシネマ」等が堅調な動員となっており収益に寄与いたします。テレビ制作は、「魔弾戦記リュウケンドー」に次ぐ特撮シリーズの第二弾の制作や、中間期に成果をあげた時代劇シリーズや、好評の2時間サスペンスの続編を受注します。映像ソフトは、「ゲゲゲの鬼太郎」（レンタル販売）や韓流テレビドラマシリーズで好成績を収めた名作「商道－サンドー」等話題の新作をリリースする一方、同業他社と共同キャンペーンを展開する「GSグループサウンドDVD」、昭和期の松竹映画の名作をセレクトした「名作ツインバック」等新企画を打ち出し旧譜販売にも意欲的に取り組みます。㈱衛星劇場は、より良い番組づくりにも傾注し、CS放送事業を強化していきます。

演劇事業は、歌舞伎座で「秀山祭九月大歌舞伎」、豪華な顔ぶれによる「壽初春大歌舞伎」、新橋演舞場で中村勘三郎・森光子の「錦秋演舞場祭り」、仲間由紀恵の大劇場初主演作「ナツひとり」、日生劇場でテレビで大好評を博した「チャングムの誓い」、三越劇場で新派百二十年記念初春新派公演、浅草公会堂で若手による恒例の新春浅草歌舞伎、大阪松竹座で藤山直美主演の「冬のひまわり」、坂田藤十郎を中心とした「壽初春大歌舞伎」、南座で京都の掉尾を飾る「吉例顔見世興行」等、お客様に喜んでいただける魅力ある舞台をつくります。また「METライブビューイング」は2シーズン目に入り、メトロポリタン歌劇場の充実したオペラ作品を提供していきます。

不動産事業は、再開発中の新宿松竹会館が、平成20年夏に完成予定とし、また京都撮影所では立命館大学と共同でコンテンツビジネスの人材育成および映像産業の発展を目指し、スタジオ施設のリニューアル工事をすすめております。既存ビルにおいても、建物施設の保全管理に注力し、快適な環境づくりに努めるとともに積極的に全国保有不動産の有効活用を図ります。

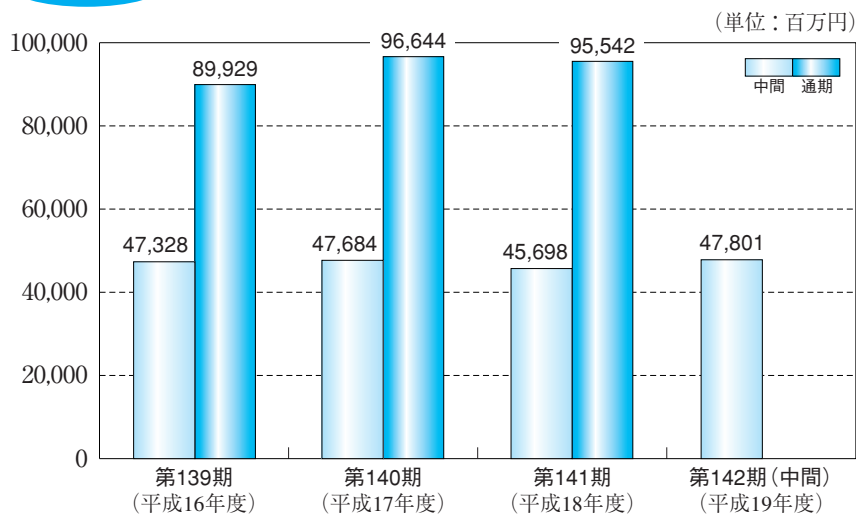
また、劇場用プログラムおよびキャラクター商品販売につきましては、邦画・洋画ともに大作の公開が予定されており、前年同期を上回る売上げが見込まれますが劇場販売に留まらず、既存運営のウェブおよびモバイルでの通信販売事業を活性化させることで販売チャンネルの多角化・多様化および商品の拡充等推進してまいります。

その他、歌舞伎公式ウェブサイト「歌舞伎美人」はアクセス数も引続き順調に推移する見通しで、モバイルでの展開、「kabuqoo（カブクー）」ブランド等のオリジナル商品の開発販売、「歌舞伎検定」等の新しいサービスも来期提供に向け準備をすすめてまいります。

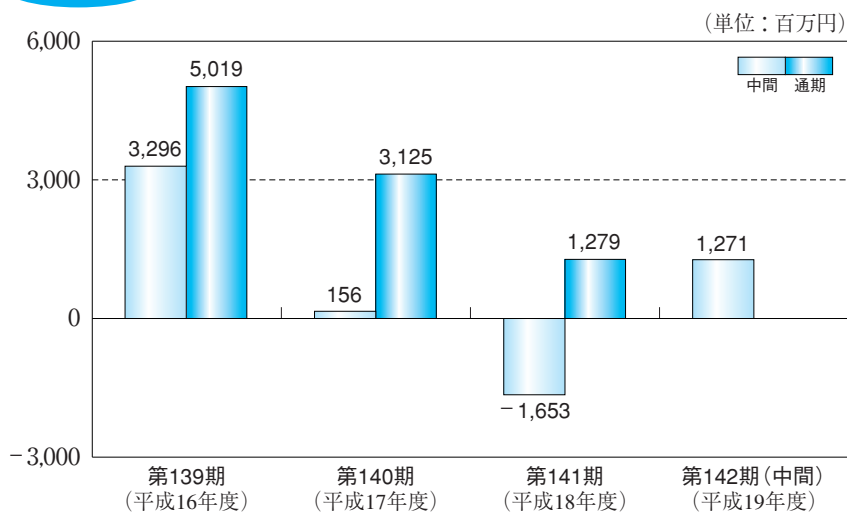
株主の皆様におかれましては引続き当社グループの事業活動へのご理解と変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

□業績の推移・連結

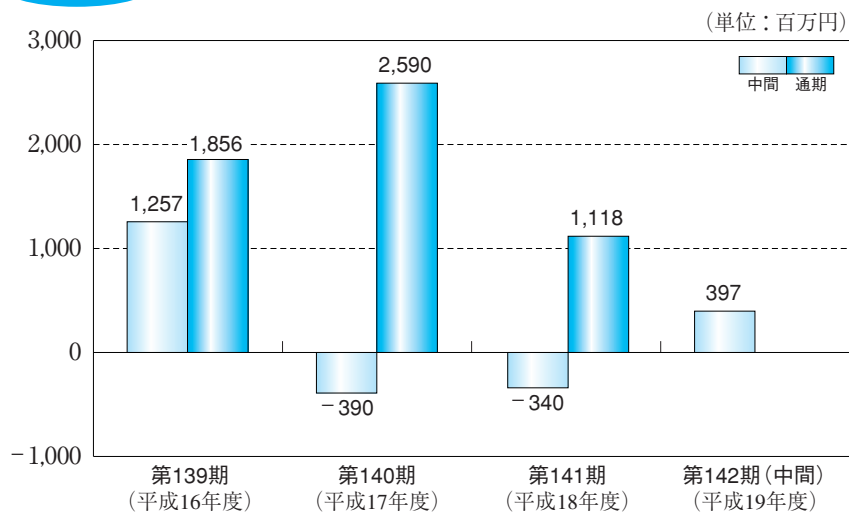
売上高



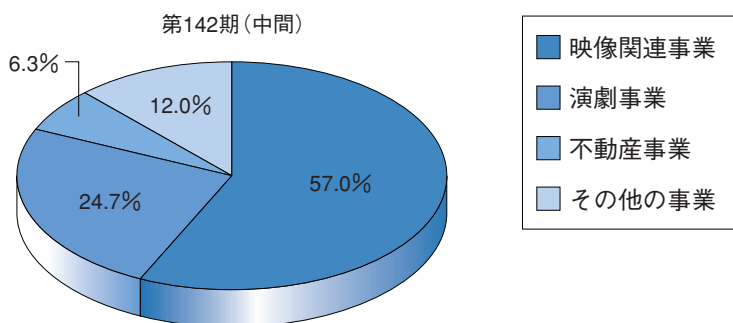
経常利益



当期純利益



事業別売上



中間連結貸借対照表

(平成19年 8月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	34,210,349	流 動 負 債	28,981,298
現金及び預金	10,025,068	支払手形及び買掛金	8,545,771
現金及び預金(責任財産限定対象)	639,652	短 期 借 入 金	5,002,600
信託預金(責任財産限定対象)	3,649,990	一年以内返済予定長期借入金	4,333,638
受取手形及び売掛金	7,929,934	一年以内返済予定長期借入金(責任財産限定)	963,750
たな卸資産	5,328,707	一年以内償還予定社債	400,000
前 渡 金	1,806,703	未 払 金	5,249,241
前 払 費 用	895,485	未 払 費 用	707,162
繰延税金資産	1,293,704	未払事業所税	43,669
立 替 金	1,656,167	未払法人税等	616,002
未収消費税等	147,980	未払消費税等	221,622
そ の 他	901,545	賞与引当金	315,457
貸倒引当金	△64,592	リース資産減損勘定	30,956
固 定 資 産	130,199,291	そ の 他	2,551,427
有形固定資産	95,111,315	固 定 負 債	71,286,929
建物及び構築物	19,193,017	社 債	1,900,000
信託建物(責任財産限定対象)	16,756,846	長 期 借 入 金	31,558,540
設 備	16,528,153	長期借入金(責任財産限定)	26,491,500
機械装置及び運搬具	749,140	繰延税金負債	3,680,016
工具・器具・備品	1,649,335	退職給付引当金	1,979,997
土 地	19,349,353	役員退職慰労引当金	479,734
信託土地(責任財産限定対象)	18,751,834	リース資産減損勘定	8,477
建設仮勘定	2,029,079	受 入 保 証 金	5,188,662
そ の 他	104,554		
無形固定資産	3,782,829	負 債 合 計	100,268,228
借 地 権	1,283,969	純 資 産 の 部	
商 標 権	6,162	株 主 資 本	57,706,068
ソフトウェア	611,851	資 本 金	28,143,695
の れ ん	1,866,567	資 本 剩 余 金	25,069,139
そ の 他	14,277	利 益 剩 余 金	5,850,855
投資その他の資産	31,305,145	自 己 株 式	△1,357,621
投資有価証券	19,362,791	評価・換算差額等	5,032,967
長期貸付金	3,003,420	その他有価証券評価差額金	5,032,967
長期前払費用	793,692	新 株 予 約 権	44,958
繰延税金資産	265,742	少 数 株 主 持 分	1,374,965
差入保証金	5,720,775		
そ の 他	2,264,176	純 資 産 合 計	64,158,959
貸倒引当金	△105,453	負 債・純資産合計	164,427,187
繰 延 資 産	17,546		
株式交付費	17,546		
資 産 合 計	164,427,187		

中間連結損益計算書

（ 自 平成19年 3 月 1 日 ）
（ 至 平成19年 8 月31日 ）

（単位：千円）

科 目	金 額
売 上 高	47,801,362
売 上 原 価	28,198,628
売 上 総 利 益	19,602,733
販売費及び一般管理費	18,125,737
営 業 利 益	1,476,995
営 業 外 収 益	543,873
受取利息及び配当金	207,268
持分法による投資利益	8,377
そ の 他	328,227
営 業 外 費 用	749,423
支 払 利 息	519,152
そ の 他	230,270
経 常 利 益	1,271,445
特 別 損 失	502,731
固 定 資 産 除 却 損	21,618
ゴルフ会員権評価損	2,971
減 損 損 失	478,141
税金等調整前中間純利益	768,714
法人税、住民税及び事業税	480,669
法 人 税 等 調 整 額	30,019
少 数 株 主 損 失	139,560
中 間 純 利 益	397,585

中間連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（ 自 平成19年 3 月 1 日 ）
（ 至 平成19年 8 月31日 ）

（単位：千円）

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,019,028
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,302,309
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,978,234
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4
現金及び現金同等物の増減額	△4,305,051
現金及び現金同等物の期首残高	13,180,836
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△15,514
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,860,270

中間連結株主資本等変動計算書

（ 自 平成19年 3 月 1 日 ）
（ 至 平成19年 8 月 31 日 ）

（単位：千円）

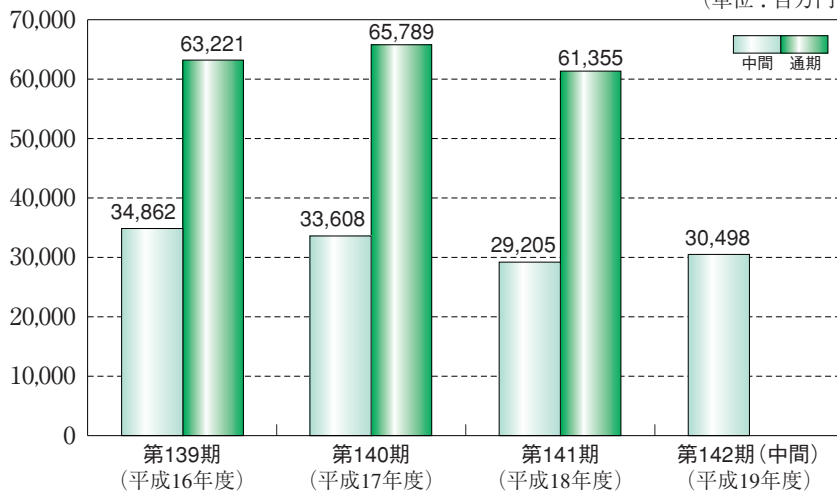
	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年 2 月 28 日 残高	28,143,695	25,073,005	5,740,100	△1,351,467	57,605,334
中間連結会計期間中の変動額					
剰 余 金 の 配 当			△372,485		△372,485
連結子会社減少に伴う剰余金増加			85,654		85,654
中 間 純 利 益			397,585		397,585
自 己 株 式 の 取 得				△42,430	△42,430
自 己 株 式 の 処 分		△3,866		40,722	36,856
持分法適用会社の持分率変動による差額				△4,446	△4,446
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）					
中間連結会計期間中の変動額合計	—	△3,866	110,754	△6,154	100,734
平成19年 8 月 31 日 残高	28,143,695	25,069,139	5,850,855	△1,357,621	57,706,068

	評価・換算差額等		新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計			
平成19年 2 月 28 日 残高	6,110,917	6,110,917	24,208	1,521,995	65,262,455
中間連結会計期間中の変動額					
剰 余 金 の 配 当					△372,485
連結子会社減少に伴う剰余金増加					85,654
中 間 純 利 益					397,585
自 己 株 式 の 取 得					△42,430
自 己 株 式 の 処 分					36,856
持分法適用会社の持分率変動による差額					△4,446
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額（純額）	△1,077,949	△1,077,949	20,749	△147,030	△1,204,230
中間連結会計期間中の変動額合計	△1,077,949	△1,077,949	20,749	△147,030	△1,103,495
平成19年 8 月 31 日 残高	5,032,967	5,032,967	44,958	1,374,965	64,158,959

□業績の推移・個別

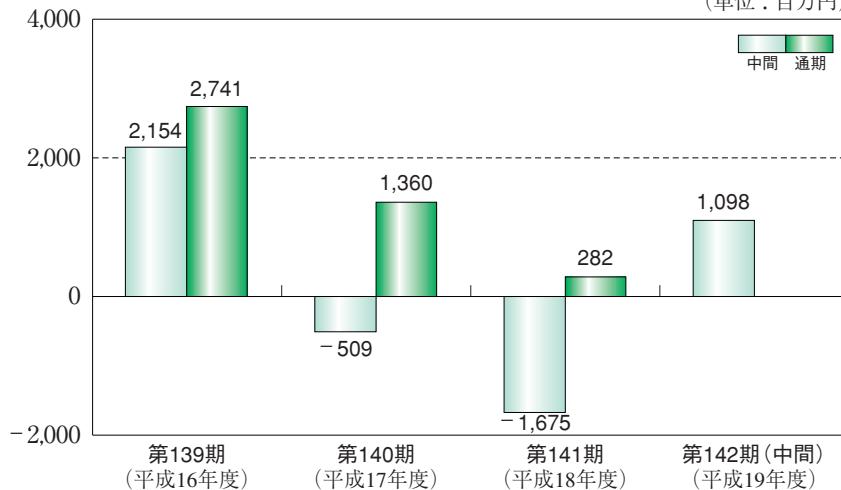
売上高

(単位：百万円)

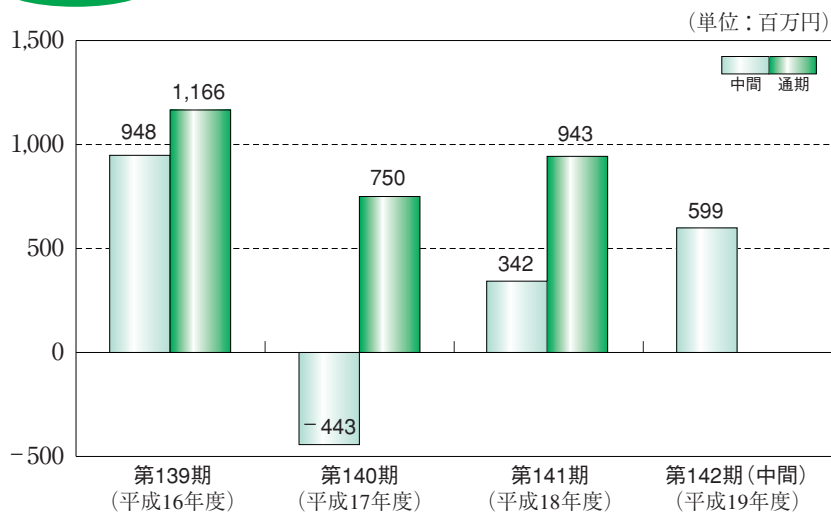


経常利益

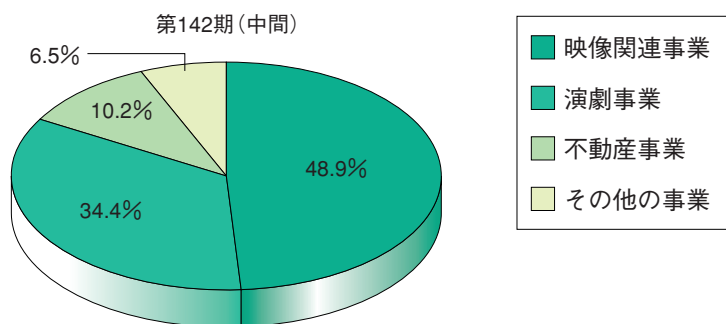
(単位：百万円)



当期純利益



事業別売上



中間貸借対照表

(平成19年 8月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	21,156,837	流 動 負 債	20,408,160
現金及び預金	4,576,071	買掛金	5,544,048
売掛金	6,456,446	短期借入金	7,113,750
商 品	1,507,381	一年以内償還予定社債	400,000
製 品	158,585	未払金	4,613,339
原 材	2,519	未払費用	330,116
仕 掛	2,237,923	未払事業所税	23,566
貯 蔵	17,731	未払法人税等	79,769
前 渡	1,565,178	未払消費税等	50,380
前払費用	222,160	前受金	1,082,096
繰延税金資産	1,063,962	預り金	837,364
短期貸付金	66,010	賞与引当金	210,071
立 替	1,760,182	その他の流動負債	123,657
その他の流動資産	1,692,847	固 定 負 債	34,493,049
貸倒引当金	△170,163	社 債	1,900,000
固 定 資 産	95,833,228	長期借入金	23,047,500
有形固定資産	48,003,520	繰延税金負債	2,752,941
建 物	18,095,119	退職給付引当金	1,259,574
設 備	6,867,861	役員退職慰労引当金	374,662
構 築 物	97,435	受入保証金	5,158,370
機 械 及 び 装 置	556,466		
車 輛 運 搬 具	3,800	負 債 合 計	54,901,209
工具・器具・備品	1,405,577		
土 地	18,948,180	純 資 産 の 部	
建 設 仮 勘 定	2,029,079	株 主 資 本	57,052,192
無形固定資産	1,391,160	資 本 金	28,143,695
借 地 権	974,866	資 本 剰 余 金	25,069,139
商 標 権	5,662	資本準備金	23,068,561
ソフトウェア	410,631	その他資本剰余金	2,000,577
投資その他の資産	46,438,547	利 益 剰 余 金	4,525,007
投資有価証券	17,666,789	その他利益剰余金	4,525,007
関係会社株式	12,540,061	固定資産圧縮積立金	2,575,920
出 資 金	3,984	繰越利益剰余金	1,949,086
関係会社出資金	9,296,068	自 己 株 式	△685,649
長期貸付金	3,100,544	評価・換算差額等	5,008,063
差入保証金	4,779,500	その他有価証券評価差額金	5,008,063
その他の投資	865,015	新 株 予 約 権	44,958
貸倒引当金	△1,813,416	純 資 産 合 計	62,105,214
繰 延 資 産	16,359	負債・純資産合計	117,006,424
株式交付費	16,359		
資 産 合 計	117,006,424		

中間損益計算書

(自 平成19年 3 月 1 日)
(至 平成19年 8 月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
売 上 高	30,498,070
売 上 原 価	19,773,965
売 上 総 利 益	10,724,104
販売費及び一般管理費	10,170,476
営 業 利 益	553,627
営 業 外 収 益	909,812
受 取 利 息 及 び 配 当 金	729,485
そ の 他	180,327
営 業 外 費 用	364,775
支 払 利 息	244,677
そ の 他	120,097
経 常 利 益	1,098,665
特 別 損 失	380,529
固 定 資 産 除 却 損	15,535
関 係 会 社 株 式 評 価 損	50,862
減 損 損 失	314,130
税 引 前 中 間 純 利 益	718,136
法人税、住民税及び事業税	13,111
法 人 税 等 調 整 額	105,600
中 間 純 利 益	599,424

中間株主資本等変動計算書

(自 平成19年 3 月 1 日)
(至 平成19年 8 月31日)

(単位：千円)

	株 主 資 本									
	資本金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金		繰越利益剰余金合計			
					固定資産圧縮積立金	固定資産圧縮特別勘定積立金				
平成19年2月28日残高	28,143,695	23,068,561	2,004,444	25,073,005	889,045	1,686,875	1,724,090	4,300,011	△683,941	56,832,770
中間会計期間中の変動額										
固定資産圧縮積立金					1,686,875		△1,686,875	—		—
固定資産圧縮特別勘定積立金取崩						△1,686,875	1,686,875	—		—
剰余金の配当							△374,429	△374,429		△374,429
中間純利益							599,424	599,424		599,424
自己株式の取得									△42,430	△42,430
自己株式の処分			△3,866	△3,866					40,722	36,856
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）										
中間会計期間中の変動額合計	—	—	△3,866	△3,866	1,686,875	△1,686,875	224,995	224,995	△1,707	219,421
平成19年8月31日残高	28,143,695	23,068,561	2,000,577	25,069,139	2,575,920	—	1,949,086	4,525,007	△685,649	57,052,192

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成19年 2 月28日残高	6,087,025	6,087,025	24,208	62,944,004
中間会計期間中の変動額				
固定資産圧縮積立金				—
固定資産圧縮特別勘定積立金取崩				—
剰余金の配当				△374,429
中間純利益				599,424
自己株式の取得				△42,430
自己株式の処分				36,856
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額（純額）	△1,078,961	△1,078,961	20,749	△1,058,211
中間会計期間中の変動額合計	△1,078,961	△1,078,961	20,749	△838,789
平成19年 8 月31日残高	5,008,063	5,008,063	44,958	62,105,214

当社の情報 (平成19年 8 月31日現在)

□会社の概要 ●●●

商 号 松 竹 株 式 会 社
 設 立 大 正 9 年 11 月
 資 本 金 28,143,695,022円
 従業員数 609名

本社、支社および営業所
 本 社
 東京都中央区築地四丁目1番1号
 電話 03-5550-1533(総務課)
 関 東 支 社 (東 京)
 関 西 支 社 (大 阪)
 九州営業所(福 岡)

当社ホームページ
<http://www.shochiku.co.jp>

□役 員 ●●●

代表取締役会長	大 迫 野 安 孫	谷 本 信 義
代表取締役社長	中 上 島 淳 一	田 子 嗣 正
専 務 取 締 役	荒 牧 清 文	武 中 大 四
専 務 取 締 役	細 田 光 人	岡 田 敏 明
常 務 取 締 役	岡 河 直 治	中 川 木 彦
取 締 役 相 談 役		柏 中 弘
取 締 役		
取 締 役		
取 締 役		
取 締 役		
取 締 役		
取 締 役		
常 勤 監 査 役		
監 査 役		
監 査 役		
監 査 役		

□株式の状況 ●●●

発行可能株式総数 300,000,000株
 発行済株式の総数 125,695,578株 (自己株式880,577株を含みます。)
 株 主 数 19,110名 (前期末比43名減少)
 大株主の状況 (上位10名)

株 主 名	持 株 数	出 資 比 率
モルガンスタンレーアンドカンパニーインターナショナルピーエルシー	5,445,500株	4.33%
株式会社歌舞伎座	4,802,000	3.82
株式会社みずほコーポレート銀行	4,500,000	3.58
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,344,000	3.46
セコム株式会社	3,700,000	2.94
三井物産株式会社	3,700,000	2.94
株式会社大林組	3,600,800	2.86
大成建設株式会社	3,444,000	2.74
西松建設株式会社	3,288,000	2.62
株式会社東京放送	2,542,000	2.02

グループ会社の状況

□連結子会社 ●●●

- ・松竹衣裳(株)
舞台衣裳等の製作・販売・賃貸
- ・(株)松竹サービスネットワーク
映画関連グッズの販売、各種イベントの企画製作および運営、不動産管理・清掃、フラワー事業、損害保険の代理
- ・松竹関西サービス(株)
不動産管理・清掃
- ・(株)ショウビズスタジオ
舞台、映画、テレビ、ラジオの番組企画製作並びに音響効果の企画製作再生
- ・中映(株)
浅草中映劇場他 4 スクリーンの映画館運営
- ・松竹芸能(株)
タレント・俳優の養成並びにマネージメント、演劇・テレビドラマ・イベントの企画・製作
- ・(株)衛星劇場
CS・CATV放送、ソフト製作・編集【衛星劇場・ホームドラマチャンネル】
- ・(株)松竹デジタルセンター
CATV番組制作、人材育成
- ・(株)松竹マルチプレックスシアターズ
複合映画館（シネマコンプレックス）の開発・運営
- ・(株)トライメディア
劇場上映のCMの製作および送出、その他のマルチメディア全般の企画開発
- ・松竹音楽出版(株)
映画音楽の制作並びに音楽著作権の管理
- ・松竹京都映画(株)
劇場用映画・テレビ映画の製作、短編・CM映画の製作並びに請負【松竹京都映画撮影所】
- ・歌舞伎座舞台(株)
演劇舞台の大道具製作・販売
- ・(株)松竹ニューセレクト
複合映画館「MOVIX本牧」（8スクリーン）の映画館運営等
- ・(株)伝統文化放送
CS・CATV放送局、ソフト製作・編集【歌舞伎チャンネル】

- ・(株)関西美術
演劇舞台の小道具製作・賃貸
- ・日本演劇衣裳(株)
舞台衣裳等の製作・販売・賃貸
- ・(株)ムービーチャンネル
C S の P P V 放送局、ソフト製作・編集【POWER PLAT'S】
- ・(株)松竹エンタテインメント
俳優・芸能タレント・音楽家・スポーツ選手・アーティストの育成
並びにマネージメント
- ・(株)ドーガ堂
デジタルコンテンツの企画・製作
- ・匿名組合築地ビルキャピタル
A D K 松竹スクエアの賃貸借および管理

□持分法適用会社●●●

- ・アナザヘヴン(株)
映画の製作および配給、並びにその請負・販売
- ・(株)サテライト・マスター
C S 放送局の番組送出
- ・(株)サンシャイン劇場
サンシャイン劇場の賃貸、演劇・映画の興行他
- ・札幌シネマフロンティア(株)
複合映画館「札幌シネマフロンティア」(12スクリーン) の運営
- ・(株)イヤホンガイド
演劇劇場内イヤホンガイドサービス
- ・日本映像振興(株)
映像関連イベントの企画・運営
- ・(株)歌舞伎座
歌舞伎座その他事務所・店舗の賃貸
- ・新橋演舞場(株)
新橋演舞場その他の事務所・店舗の賃貸

株 主 メ モ

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで
 定時株主総会 毎年5月下旬
 株主確定基準日 定時株主総会 2月末日
 期末配当 2月末日
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 同 連 絡 先 〒137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 電話 0120-232-711（フリーダイヤル）
 同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
 野村證券株式会社 全国本支店
 単 元 株 式 数 1,000株
 公 告 掲 載 新 聞 東京都において発行する日本経済新聞

◎株式に関するお手続きのご請求について
 次のフリーダイヤルもしくはインターネットで24時間受付けておりますので、ご利用下さい。

0120-244-479

（三菱UFJ信託銀行 本店証券代行部）

0120-684-479

（三菱UFJ信託銀行 大阪証券代行部）

インターネットアドレス

<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、証券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会下さい。

株 主 優 待 基 準

【株主優待権利確定日および優待期間】

権利確定日	映画優待期間	演劇優待期間
毎年2月末日	毎年6月1日～同年11月30日	毎年6月分～同年11月分
毎年8月末日	毎年12月1日～翌年5月31日	毎年12月分～翌年5月分

※6ヶ月ごとに株主様へ株主優待内容通知をご通知いたします。

【映画優待 ポイント付与基準】 ※10ポイントにつき1名様のご入場可能

保有株式数	6ヶ月優待ポイント数（1ヶ月使用可能ポイント数）
1,000株以上	80ポイント（40ポイント）
2,000株以上	160ポイント（60ポイント）
3,000株以上	200ポイント（80ポイント）
5,000株以上	280ポイント（100ポイント）
8,000株以上	400ポイント（120ポイント）
10,000株以上	480ポイント（140ポイント）

【演劇優待 枚数基準】

保有株式数	6ヶ月優待枚数
3,000株以上	2枚
5,000株以上	4枚
8,000株以上	6枚
10,000株以上	8枚
15,000株以上	12枚
20,000株以上	16枚

※「6ヶ月優待ポイント数」とは、優待権利期間の6ヶ月の間に使用できるポイント総数です。そのポイント総数の内、1ヶ月に使用できる上限のポイント数を示しているのが、「1ヶ月使用可能ポイント数」です。

何もなくとも、母の手があった。
悲しくとも、母の胸があった。

かあ 母べえ

監督 主演
山田洋次 吉永小百合

吉永小百合 浅野忠信 檀れい 志田未来 佐藤未来 坂東三津五郎
中村梅之助 笹野高史 でんでん 近藤公園 吹越満 左時枝 鈴木瑞穂 戸田恵子 大滝秀治 笑福亭鶴瓶

監督:山田洋次 プロデューサー:深澤宏、矢島孝 原作:野上照代「母べえ」(中央公論新社刊) 脚本:山田洋次、平松恵美子
撮影:長沼六男(JSC) 美術:出川三男 音楽:富田勲 ソプラノ:佐藤しのぶ 照明:中須岳士(JSL) 編集:石井巖 録音:岸田和美 協力:崎玉県、川口市、東宝スタジオ
製作:「母べえ」製作委員会(松竹、住友商事、テレビ朝日、博報堂DYメディアパートナーズ、衛星劇場、日販、TOKYO FM、Yahoo! JAPAN、読売新聞、朝日放送、メーテレ) 制作・配給:松竹株式会社

1月26日(土) 全国ロードショー

www.kaabee.jp